

スケジュール

ファシリテーター 天野浩史 (NPO 法人 ESUNE 代表理事)

13:00 オリエンテーション

13:15 自分スケッチと水やりダイアログ

13:50 「好き」の進化系実践事例から「好き」を見つけよう

「ふじのくに文化情報フォーラム 2019 個別テーマ実践プログラム」取り組みレポート

“アイデアを実践に結び付け、地域の課題を解決する” ワークショップ。

2019年参加プロジェクト

南伊豆町子浦の路地歩きで文化を紡ぐ (南伊豆町)

NPO 法人伊豆学研究会 代表: 橋本敬之

夜景電車とまち歩きから発信する地域の魅力 (富士市)

フジバク 地域応援ボランティア 代表: 鈴木秀実

誰もがダンスに参加し、人生を豊かで素敵に過ごすために必要なこと (静岡市)

Dance Celebration 代表: 野沢夕紀子

14:45 ワークショップを体験しよう

〈詳細は中面をチェック!〉

→みんなの「好き」を持ち寄って対話

16:50 フリーセッション

17:30 分かち合いとまとめ



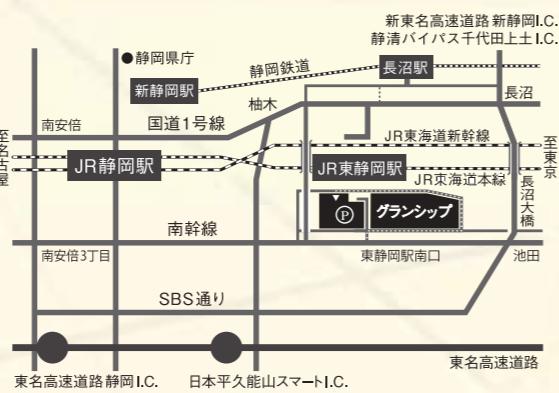
昨年の様子

■交流会(希望者のみ) 18:15 ~

会費制 3,000円 (軽食、フリードリンク) ※参加希望の方はお申込時にお知らせください。

交通アクセス

- JR 東静岡駅南口隣接。
- 静岡鉄道長沼駅徒歩 10 分。
- 東海道新幹線（ひかり）で東京・名古屋から 1 時間、新大阪から 2 時間。JR 静岡駅乗換、東静岡駅まで 3 分。
- 車では、東名高速道路静岡 I.C. から 20 分、日本平久能山スマート I.C. から 10 分。新東名高速道路新静岡 I.C. から 15 分。静清バイパス千代田上土 I.C. から 10 分。



あなたの「好き」で文化が変わる!?

「好き」にはものごとを変える力があります。

だれか・なにかを好きになると、
持ち物や好み、生活や自分の価値観すら変わってしまうことがあります。
「好き」の力って、すごい。

さあ、あなたの「好き」の力で当日の体験（ワークショップ）を
もっともっとおもしろく進化させてみませんか。

ところで、あなたの「好き」ってなんですか？



グランシップふじのくに文化情報フォーラム 2020 春

2020年 2月11日(火・祝) 13:00~
(12:40 開場)

グランシップ11F 会議ホール・風 (JR 東静岡駅南口隣接)

参加無料
(事前申込制)

お問い合わせ | 電話またはグランシップホームページ専用
お申込み | 申込フォームよりお申し込みください。
グランシップチケットセンター
TEL 054-289-9000 (10:00~18:30 / 休館日を除く)
<https://www.granship.or.jp>



ワークショップを体験しよう!

まずは、自分の「好き」を発見しよう。
→自分スケッチと水やりダイアログ

その後は、様々なジャンルのワークショップから
2つを選んで体験！ (30 分 × 2 回)

自分の「好き」から生まれたアイデアを持ち寄って、
ワークショップをもっとおもしろくしよう。

ファシリテーター: 天野浩史 (NPO 法人 ESUNE 代表理事)
ナビゲーター: 平野雅彦 (ふじのくに文化情報センター長)

あなたの「好きの力」で、体験したワークショップをさらに進化させよう！

変身大作戦！

木の実・野菜・植物・ゴミ。いろいろな素材を使ってアートセサリーや装飾品を作るワークショップです。最後に出来上がった作品を身につけて、いつもと違う自分に変身します。

漆烟 ゆう子 旅する造形作家
木都造形芸術大学空間演出デザイン学科卒。13年前よりアジアを旅しながら現地の少数民族をモデルに野菜や植物を素材にヘアメイクを施し撮影する活動を続けている。その他ダンスや舞台など様々な表現で現在も奮闘中。

自分自身の音と出会うオリジナルサウンドロゴ作り

「サウンドロゴ」とは、1フレーズの音やメロディで、企業や商品等を表現する音のロゴです。あなた自身を音で表すとしたらいったいどんな音（音楽）になるのでしょうか？生まれ育った環境や好きな事等をヒントにして、あなたを形作っている音を探してみましょう。

渡会 美帆 作曲家
東京音楽大学作曲専攻卒。作曲・編曲の提供、様々なアーティストとのコラボ作品や、2015年静岡県舞台芸術センター（SPAC）本公演『王国、空を飛ぶ!』等舞台音楽も多数手掛けている。近年は、静岡や日本の伝承音楽を素材とした楽曲の創作を積極的に試みている。

身近な食器を使って抹茶を点て、小さな世界で五感を刺激しましょう

茶道の作法は考えず、フリースタイルで抹茶を体験いただきます。固定観念にとらわれず身近なポットやカフェポウルなどの食器を使って、自分のためにお抹茶を点てていただきます。身近な美を感じながら、季節の菓子と一緒に食べて、五感を刺激していただきます。

hand in hand フードスタイル北島 順子・野菜ソムリエ小櫛 香穂 富士市
人と人を繋ぐプロジェクトhand in handは「ヒト」「コト」「モノ」を繋げるサービスを行っている。2018年からは日本を感じられる小さくて可愛い文化「野点プロジェクト」を軸に、地域の魅力発信の場として活動している。

未来の絵を描こう

大きな白い紙に何でも好きな絵を描いて良いと言われたら、あなたは何を描きますか？今回は、心の奥の「もう一人の自分」に出会う時間をつくります。静かに瞑想し自分の内面（過去と現在）に向き合い、いま描きたい未来の絵を自由に描いて下さい。子どもの頃のお絵かきの時間が再び動き出します。※あ、必要なのは絵心ではなく真心なのでご安心を☆彡

丹羽 崇元 一乗寺 住職（洞慶院 执事）
僧侶、絵師。福井の永平寺にて修行後、徒歩にて帰郷。老若男女様々な人の対話を通じて、より良い未来をつくるための諸活動を展開。心のお休み処としてのお寺づくりや、サードプレイスとしての可能性を探求している。

自分のカラダが好きになる！～気持ちよくのびのび発見♪身体が喜ぶ使い方～

「踊るのが好き」から広がっていった「身体の使い方」や「こころとからだのつながり」についての発見をみんなで試してオドロキのビフォーアフターを体験してもらいます！知ったる知らない頃には戻れない知識の不思議さを感じてみてください。そのあと、感じたことや疑問に思うことなどなんでもみんなで出し合ながら「自分の好きな感覚、モノ、思考」につなげていきます。

杉浦 麻友美 はまつ・つながり・アート代表、身体の動きの専門家
自分のカラダが好きになる！「体幹バレエメソッド」を浜松の私設スタジオで指導。2016年より自主企画公演を開催。異空間を創造する楽しさを伝えるコラボレーション公演を展開中。

地域（ローカル）を伝える～藁（わら）で祭りの舞台づくり～

冬の山村で行う不思議な祭りや風習。その舞台を飾るのが藁で編んだしめ縄。今回は藁の縄作りをしながら、30分でどこまで祭りの舞台を表現できるか挑戦します。スマホで簡単にできる「タイムラプス撮影」をしながら、舞台が出来る様子を動画でも楽しんでみましょう。

小林 成彦 采（さい）映像制作 主宰
伝統芸能や農村の暮らし、生き物に関心があり、26歳の時に「地域おこし協力隊」で浜松の山間部へ移住。子育てをしながら農業や家づくりなど、地域（ローカル）にまつわる人々の取り組みを映像や紙媒体、展示・ワークショップを行い応援・発信している。

あなたの「好き」の核心に迫る！

皆さんの「好き」を改めて考えてみることで、かたちにしていくモチベーションを高めましょう！お互いに「どうして好きなの？」を連発しあるクリエイティブな時間を仲間たちと過ごします。すでにスマートに「好き」なことをやれている人も、「好き」がかたちにできない人も、前進のエネルギーを得るために少しう立ち止まって考えてみるワークショップです。（手法名：Liberating Structures）

河村 洋子 静岡文化芸術大学 文化政策学部・准教授
専門はヘルスプロモーション、ヘルスコミュニケーション。アートとサイエンスを融合により、地域や職域における健康づくりに関する実践的な介入研究に取り組む。2017年4月より現職。

江戸時代の文字に挑戦

江戸時代の文字は難しいと思っている方が多いと思います。気がつかないだけで、街のあちこちに江戸時代の文字を見ることがあります。私たちは、江戸時代の文字を読んで地域の歴史を伝える活動を行っています。

橋本 敬之 NPO法人伊豆学研究会理事長
公益財団法人江川文庫学芸員、地域の歴史を伝えるNPOとして、「バラタモリ」「英雄たちの選択」等、度々テレビ出演、歴史講座や講演会の講師を務めています。『伊豆大事典』『幕末の知られざる英雄江川英龍』等の著書、東京新聞「伊豆学講座」等の連載。

好きな言葉を上演しよう～ミニ朗読劇づくり～

好きな言葉はですか？あなたの心に残っている言葉を核に簡単な会話文（戯曲）と一緒に作って、交換して、ミニ朗読劇として上演します。あなたの好きな言葉はどんなふうに届いていくんでしょうか？会話文づくりはお手伝いしますから初心者大歓迎です。

関根 淳子 演出家、SPAC俳優
演出家、静岡県舞台芸術センター（SPAC）の俳優、日本舞踊家（花柳克宮子）。東京生まれ、東京大学卒。SPACでは「マハーバーラタ」「オセロー」等に出演。劇団音乃屋を主宰、代表作『羽衣』『鬼子母の愛』朗読公演やワークショップも多く務める。

今回のフォーラムは、みなさんが自分の「好き」に気づいていく、そして、その「好き」から誰かと繋がって、文化を進化することに結びついていく、そんな「好きのチカラを感じる場」がコンセプトです。個性が溢れすぎる？リーダーのワークショップ体験もきっかけにしながら、すきのチカラで何かが起きる！ぜひ一緒にその空間を味わいましょう。



天野 浩史
ファシリテーター

NPO法人ESUNE 代表理事。1991年愛知県岡崎市生まれ。高校卒業後、静岡大学理学部物理学科へ入学。在学時に菊川市倉沢の棚田の保全活動に関わって以来、地域づくりの推進に従事。大学卒業後、求人メディア会社にて営業、事業企画を経験後、2016年2月にNPO法人ESUNEを設立し、代表理事に就任。参加型場づくりや企業のソーシャル教育プログラム開発、プロジェクト型の地域・社会活動支援に取り組む。大正大学地域創生学部非常勤講師。



平野 雅彦
ふじのくに文化情報センター長

国立大学法人静岡大学人文社会学部客員教授。静岡県知事戦略局広報アドバイザー。静岡市文化振興審議会会長、静岡音楽館 AOI 市民会議委員、芹沢鉢介美術館運営協議会会長、公益財団法人静岡市文化振興財団評議委員、三島市文化振興審議会会長、他要職多数。また、各種コンクール審査員、芸術祭ディレクター、執筆、パネルディスカッションのコーディネーター等多数。